丸山塚公園 オープンハウス Vol.2

令和8年8月実施

区では丸山塚公園の改修に伴い、時代やニーズに対応した子どもたちから大人たちまで楽しめる「魅力ある丸山塚公園づくり」を推進するため、中野区公園再整備計画に基づき、オープンハウス・小学校出張授業、ワークショップ（話し合いの場）を実施してきました。

今回は改修プランのご紹介と遊具などの具体的なデザインについて、みなさまのご意見を伺います。

○令和4年3月
中野区公園再整備計画

○令和6年度（基本設計）

- ○令和6年8月中旬
  オープンハウス
- ○令和6年9月中旬
  小学校出張授業
  緑野小学校
  江古田小学校
- ○令和6年11月～令和7年2月
  ワークショップ
  第1回(11月上旬)
  第2回(12月中旬)
  第3回(2月上旬)
- ○令和7年3月
  基本設計
  （基本施設の配置設計）

○令和8年1月
ワークショップ案見直し
（ブランコの追加設置）

改修コンセプト・整備方針

○改修コンセプト

自然と親しみ楽しさと
にぎわいがあり、誰でも利用できる公園

○整備方針

“遊び”と”憩い”の親しみのある空間

- 様々な年代が楽しめる遊具の設置（**幼児用・児童用遊具**の設置）
- 高齢者でも利用可能な**健康遊具**の設置
- いつでも誰でも休めるよう**ベンチ**の設置

“安全・安心”への配慮

- **見通しのよい**施設の配置
- **利用用途**や**対象年齢**に応じた遊具・施設の配置
- **安全基準を満たした遊具**の導入・配置

“地域のにぎわい”の創出

- 地域活動や行事で利用可能な**広場空間を確保**。
（盆踊り、プレーパーク、丸山塚まつり、ゲートボール等）

樹木を活かし”みどり”があふれる

- 既存樹木がつくる**木陰**による涼しげな場の創出。
- **四季の彩り**を感じ・見て楽しめる植栽の導入。

1.丸山塚公園の改修プランについて

①トイレが新しくなります。
現状よりきれいでつかいやすくなります。男子トイレ・女子トイレ・車いす使用者対応トイレを検討しています。

②園路ができます。
北側から西側出入口にかけて幅の広い歩きやすい園路を整備します。また、一部にけんけんぱや動物の足跡などの模様を入れて楽し気な雰囲気を作ります。
なお、歩きやすい園路になるよう実施設計にてブラッシュアップを図ります。

③遊具の種類・位置が変わります。
小学校出張授業・小学生向けアンケートの結果も踏まえ、遊具の種類を決定しました。また、イベント時の動線や公園の利用状況から、遊具位置を変更します。
なお、幼児用遊具エリアをはじめ、遊具の配置においては、日あたりの観点や利用面を含め、実施設計にてブラッシュアップを図ります。

④防犯カメラを設置します。
トイレや遊具の付近などに防犯カメラを設置します。



※防犯カメラ設置イメージ写真



⑤駐輪スペースができます
およそ10台の自転車が置ける駐輪スペースができます。

※駐輪スペースイメージ

⑥境界にフェンスを設置します。
隣地に配慮し、境界沿いに設置します。フェンスの下部は落ち葉等の清掃がしやすいように開口としています。

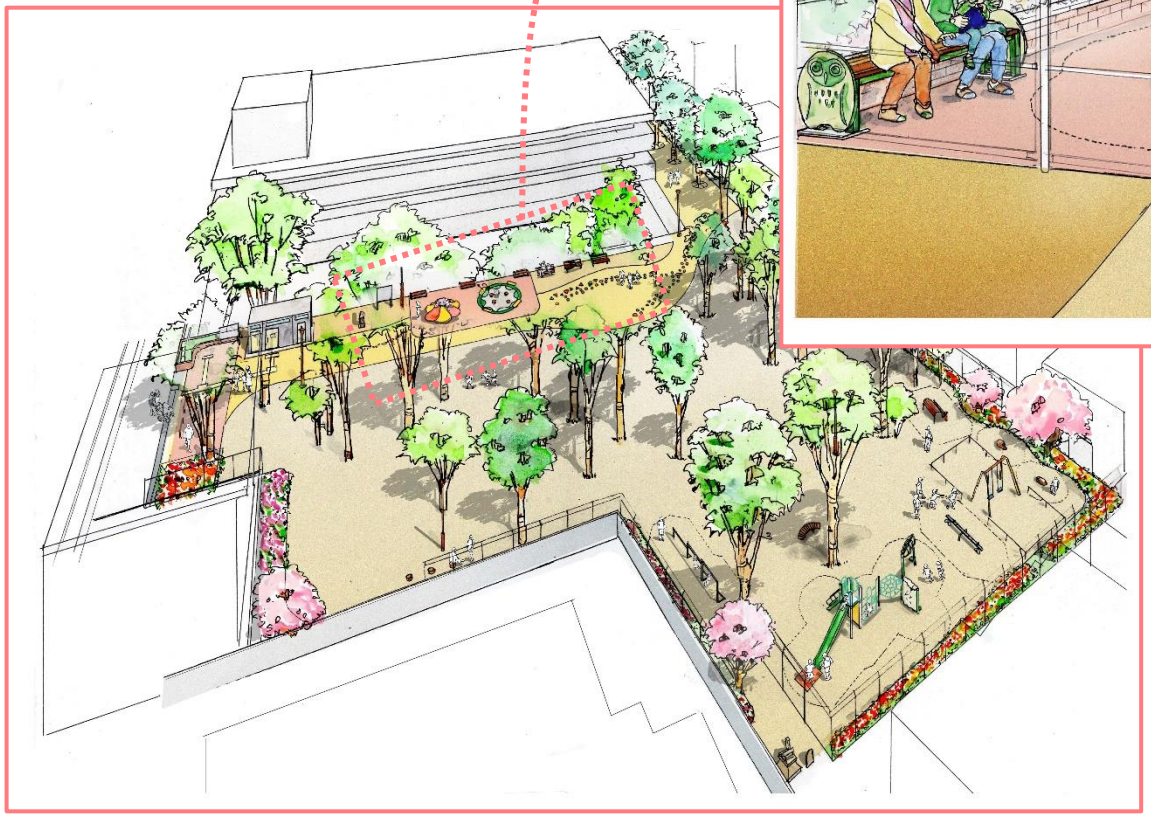


※赤線は2.7mフェンス（忍び返し付）の設置範囲を示しています

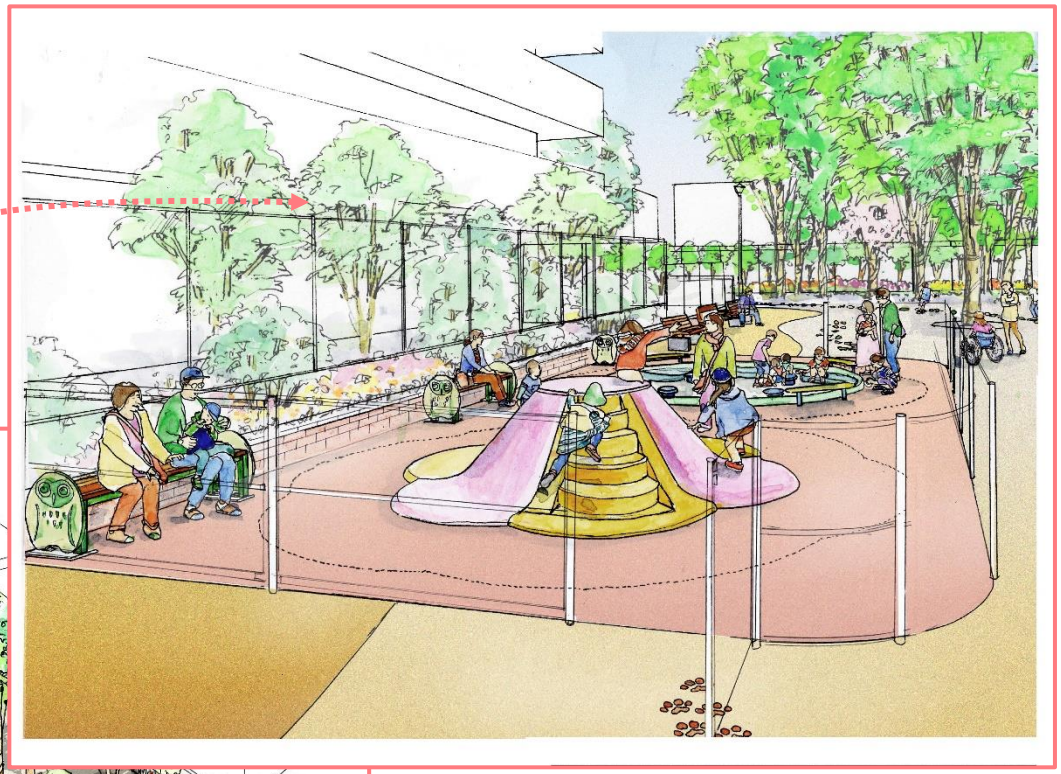
改修プラン(※)のイメージパース

※丸山塚公園再整備ニュース
Vol.4.5(令和8年1月発行)で提示した案

■鳥瞰イメージ図



■幼児用遊具付近のイメージ図



※イメージパースは施設の配置等をわかりやすくするために樹木を少なくするなど、実際の計画とは異なるところがありますのでご注意ください。

2.主な施設の内容

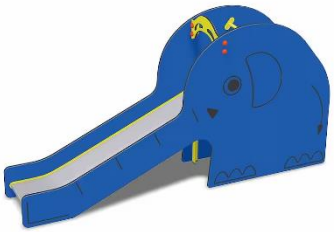
遊具の選定（児童用遊具）

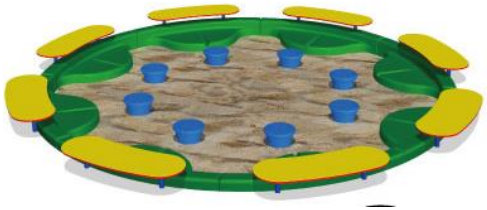
児童用遊具はどれが良いと思いますか。良いと思う案にシールを貼ってください。

アスレチック遊具		
A案	B案	C案
		
・真ん中にあるクモの巣のような「スパイダークライム」が特徴的で、クライミングも2箇所で楽しめます。 ・階段を登ってすべり台をすべることもできます。 ・すべり台は真っすぐです。	・ネットウォールや2種類のうんていなど、上半身の力を使ったアスレチック遊びにチャレンジできる遊具です。 ・ステップを登ってすべり台をすべることもできます。 ・すべり台はウェーブスライダーです。	・遊具全体をコースのように回りながら遊ぶことが出来、クライミングも楽しめます。 ・階段を登ってすべり台をすべることもできます。 ・すべり台はウェーブスライダーです。
シールを貼ってください	シールを貼ってください	シールを貼ってください

2.主な施設の内容　遊具の選定（幼児用遊具）

幼児用遊具はどの遊具が良いと思いますか。良いと思う案にシールを貼ってください。

幼児用すべり台		
A案	B案	C案
 すべり面の高さ 860mm	 すべり面の高さ 580mm	 すべり面の高さ 400mm
シールを貼ってください	シールを貼ってください	シールを貼ってください

砂場		
A案	B案	C案
 サイズW6200×D4600	 サイズ3000×3000	 サイズ3000×3000
シールを貼ってください	シールを貼ってください	シールを貼ってください

2.主な施設の内容　遊具・健康器具の選定

幼児用遊具はどの遊具が良いと思いますか。良いと思う案にシールを貼ってください。

シーソー

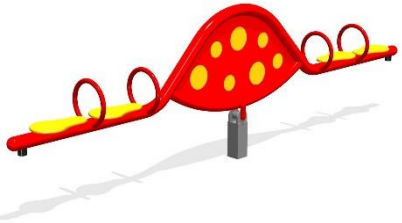
A案



4人のり　W3000×D800

シールを貼ってください

B案



4人のり　W3460×D310

シールを貼ってください

C案



2人のり　W3000×D270

シールを貼ってください

健康器具

A案　背のばしベンチ



ベンチに深く座り、背もたれに体重を預けて上半身を後ろへ反らすことで、背筋や胸元を気持ちよく伸ばしてリラックスするためのストレッチ器具

シールを貼ってください

B案　バランス円盤



手すりにつかまって円盤の上に両足を平行に乗せ、反動をつけずに前後・左右・円を描くようにゆっくり傾けて足首や膝の柔軟性、バランス感覚を養う器具

シールを貼ってください

C案　あしのばし



下半身の柔軟性を高め、足のストレッチを行うための器具です。バーやステップに足を乗せたり掴んだりして、無理のない範囲で太ももやふくらはぎを伸ばします。

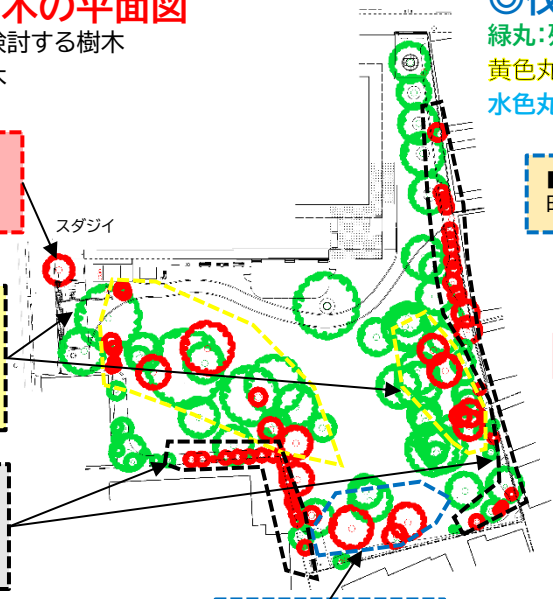
シールを貼ってください

3.園内の薄暗さの改善(樹木・照明)について

園内の薄暗さを改善するために、樹木の伐採や下枝の剪定と照明灯の配置、低木・地被類の植栽を計画しています。

◎現況樹木の平面図

赤丸:伐採を検討する樹木
緑丸:残す樹木



■樹木の伐採箇所
道路敷地へ越境しているため伐採する樹木。

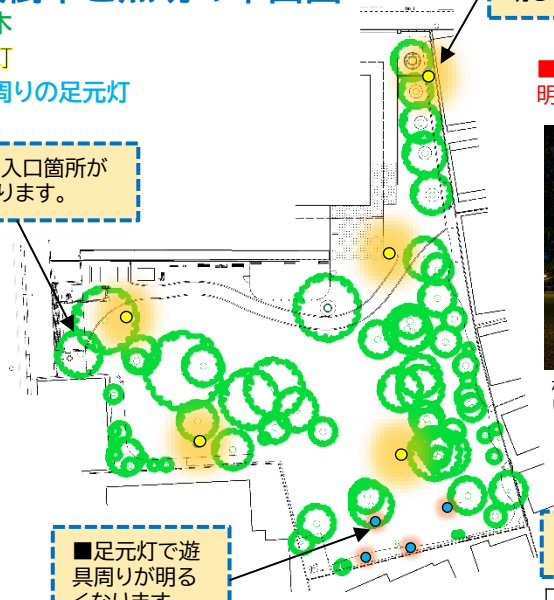
■下枝の剪定箇所
公園内の見通しを良くする目的で伐採や下枝の剪定する箇所。

■樹木の伐採箇所
フェンスを設置するために樹木の伐採をする箇所。

■樹木の伐採箇所
遊具の設置に支障になる樹木の箇所。

◎伐採後樹木と照明の平面図

緑丸:残す樹木
黄色丸:照明灯
水色丸:遊具周りの足元灯



■北側出入口箇所が明るくなります。

■西側出入口箇所が明るくなります。

■足元灯で遊具周りが明るくなります。

■樹木を伐採した箇所は、適所に補植を行います。

■照明の明るさを阻害している樹木の枝を剪定し明るさを確保します。


枝が照明を阻害しているときのイメージ写真


枝を剪定した時のイメージ写真

■適所に低木や地被類の植栽し明るい雰囲気にします。



※上記の植栽等を予定しています。

※樹木を伐採・剪定・補植・植栽する箇所は実施設計で詳細に検討します。

■樹木の伐採や下枝の剪定により公園内の見通しがよくなり、明るい感じになります。
上部の葉は適度に残し、ほど良い日陰環境を保ちます。


西側出入口箇所　現況写真　R8.7.13撮影


樹木伐採、下枝剪定後のイメージ写真

■照明により公園内の明るさを約3ルクス以上の明るさを確保します。

○十分な明るさの公園　※トイレ付近は50ルクス以上
公園内は3ルクス以上を確保



※イメージ写真出典:警察庁「安全・安心まちづくり推進要綱」照度基準
https://www2.panasonic.biz/jp/lighting/outdoor/street_security_light/area/#anchor2

■複合遊具の周りに足元照明を設置し明るさを確保します。


足元照明がない時のイメージ写真


足元照明がある時のイメージ写真

4.ルールに関して

掲示板で案内している公園内のルール
〇園内では次のことを守ってください。
1. 隣近所や他の利用者に迷惑となることはやめましょう。
2. バットやゴルフクラブなどの使用は禁止です。
3. 野球、サッカーなどは禁止です。
4. バイク、自転車などを乗り入れることはできません。
5. 打ち上げ花火や大きな音の花火はできません。
6. 犬、猫などを連れて入ることはできません。
7. 鳥など動物へのエサやりはやめましょう。
8. ごみは各自で持ち帰りましょう。
9. 広告宣伝、物品販売などの営業行為はできません。
10. 集会、撮影、催物などの公園利用については下記に連絡してください。

令和4年12月1日より緩和された公園内のルール
〇キャッチボール(柔らかいボールのみ)
〇 1人でのリフティング、ドリブル、トス等の練習
〇自転車等に乗るための練習(足蹴りバイク、ブレイブボード、キックボード、スケートボード、一輪車、三輪車を含む)

今回の再整備において緩和を図る公園内のルール

〇園路図面上の青色破線で示す園路は犬の散歩が可能となります。



公園内に設置するサインは。多言語表記とし、日本語、英語とその他1か国の言語での作成を検討します。



案内板を多言語表記(日本語・英語・中国語※)にした時のイメージです。案内板の位置や文字は任意に作成しています。実際の案内盤は今後検討していきます。
※区内における国籍別外国人数において最多(中野区統計書2026より)